

豊かな自然環境の形成

# 河川・湖沼の生態系保全

漁業者を中心とした地域の人々によって河川や湖沼の生態系が守られています。



## 河川環境の維持と外来魚の駆除

河川に水利用や治水を図るための工作物が造成された結果、魚類などの移動阻害が問題になっています。また、ブラックバスなどの外来魚の生息域拡大による在来生物への影響が懸念されています。このような問題に対し、漁業者を中心とした取組みが行われています。

### 魚道の機能維持・モニタリング

魚道等には砂や石、ゴミなどが堆積しやすいため、魚類等の生物が移動しやすいようにゴミなどを除去する取組みが行われています。また、生物の移動状況をモニタリングすることにより魚道が有効に機能しているかをチェックしています。



魚道



流木にゴミが堆積し魚道をふさぎます（山形県小国川漁協）

### 産卵場づくり

アユは石のすきまに卵を産むことから、漁業者は産卵場となる場所を耕うんすることによって、産卵しやすい環境をつくるなど河川の生態系保全に努めています。



産卵するアユ



アユの産卵場づくり（和歌山県日置川漁協）

### 外来魚の駆除活動

ブラックバスなどの外来魚は、在来の生物を捕食するなど生態系への影響が懸念されています。各地で漁業者を中心とした駆除活動が展開され、駆除した外来魚を魚粉に加工するなどの有効活用にも取り組んでいます。



モツゴを食べるブラックバス



ブラックバス稚魚の駆除（滋賀県琵琶湖）

# 漁業活動による環境保全

漁業の営みが、沿岸域の環境を守り、生態系の維持にも貢献しています。

### 二枚貝の水質浄化能力



二枚貝は天然のろ過装置！  
プランクトンで濁った水槽にアサリを入れると、1時間後にはほぼ透明になります。



### 漁業が海の環境を守っている

近年、生活排水に含まれるチッソ、リンの流入により沿岸域の環境が影響を受けています。漁業は、適度な漁獲（間引き）によって、魚介類の世代交代を促進し、繁殖・成長を高めるとともに、食物連鎖によって海の生物に取り込まれたチッソ、リンを陸に回収し、沿岸域の環境保全に貢献しています。



小川原湖の風景

青森県小川原湖では、河川から流入するリンの約40%をシジミ漁業などで回収するとともに、管理された漁獲によってシジミなどの繁殖・成長を高めています。これにより、小川原湖の水質は良好に保たれ、豊かな環境が維持されています。



シジミ漁

